

スローガン

地域社会福祉は
地域の人で

ふれあい四福

四福地区社会福祉協議会 第12号

発行所

倉敷市四福地区
社会福祉協議会
発行責任者 加藤 正之

2016
4.16

新緑の芽吹き香る中

ホトトギス時計台広場を目指して



**三世交代交流ウォーキングが
好天に恵まれ開催されました。**

今年の春は、いつもより暖かく、三世交代ふれあいウォーキングが行われた四月十六日(土)には桜の花は散り終えていました。「桜ウォーキング」と名付けなくてよかったです。今年の参加人員は、六十余名で、当日は、春にしては暑いくらいの好天に恵まれ、四福小学校を出発点に、水島緑道公

園の中の「ホトトギス時計台広場」を目指しました。約4kmの往路です。出発して直ぐに、福田神社に参拝し、神主さんより神社の成り立ちをお聞きしました。

新緑の中、みんなと食べる
「タコ飯」は格別においしい！

住宅街では、家々の庭の花々、百メートル道路の歩道橋から見渡す水島工場群の大パノラマ、樹林の脇を走る車列と、周囲の移り行く景色に、疲れ知らずで緑道公園に到着です。遊歩道を進んで、目的地のホトトギス時計台広場にて、全員歩を休めます。きれいに整備された緑の広場には、ベンチもあり、思い思いに体を休めました。新緑の芽吹き香る中でのタコ飯弁当は、いつも以上においしく頂けました。子ども連れの若いお母さん、美しく年輪に品性を積み上げられた年配の方々、子ども同士仲良く集団と、まさしく三世交代交流のウォーキングで、春の一日を楽しみ事が出来ました。帰路はそれぞれ家の近くの散会となりました。地域内の親睦を深めるこのウォーキングに、次回も大勢の方の参加をお待ちしています。

体育部 中一 隆



ホトトギス時計台広場

熱中症の予防法

気をつけて

熱中症対策!!

1に水分補給! 2に塩分補給!

日傘・帽子

水分をこまめにとる

涼しい服装

日陰を利用

こまめに休憩

こんな人は特に注意

- 肥満の人
- 持病のある人
- 高齢者・幼児
- 体調の悪い人
- 暑さに慣れてない人

急に暑くなった日や活動の初日などは特に注意!

平成28年度
総会開催

和気あいあいの倉敷まちづくりを目指して...



四福地区社会福祉協議会
加藤会長

地域住民同士お互いが支え合い助け合い より善い地域づくりに邁進

六月二十三日（木）水島障がい者支援センター（はばたき）に於いて、参議院議員選挙公示の翌日大変お忙しい中にもかかわらず、柚木道義衆議院議員、柳田哲・三宅和宏県議会議員、雨宮紘一・時尾博幸市議会議員、水島事務所横畑文博所長のご臨席を賜り、平成二十八年度総会を開催しました。会長挨拶、ご来賓の皆様よりご挨拶を頂きました。続いて平成二十七年年度 事業報告を総務部三寺部長、保健福祉部山本部長、体育部中一部長、文化部遠部部長、児童部野田部長、高齢者部奥田部長、それぞれ各部の活動報告、次いで収支会計報告を吉田会計、監査については両監事欠席のため、会長より行い承認頂きました。

平成二十八年度事業計画・予算についても承認されました。役員改選については池田・難波両監事が退任され、兼任紀秋・秦由美子両氏が就任。部内間異動、地域での変更等判明分の報告をおこない承認されました。四福地区社会福祉協議会も平成十六年設立され、十三年目を迎えました。

市社協では、「和気あいあいの倉敷まちづくり」の基本理念のもと、地域住民同士でお互いが支え合い、助け合いの共助から生まれてくる仕合せであると確信いたします。「心はだれにも見えないけれど、心づかいが見える。人の喜びを自分の喜びとし、人の悲しみを自分の悲しみとする」という言葉がございませう。

現在、小地域福祉活動計画を策定中で、重点目標は、地域において何でも相談できる仕組みを構築し、自分たちの生活課題の解決策を話し合う場をつくり、住民が「困っていること」「悩んでいること」を相談でき解決の糸口をつかむことを目的としています。

今年度も皆様方のご尽力を得ながら、より善い地域づくりに邁進したいと存じます。『百尺竿頭一歩進む』を肝に銘じながら行いたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

期日	事業計画
平成28年 4/16(土)	三世代ふれあいウォーキング
6/18(土)	四福小学校 福祉講演会
6/23(木)	四福地区社会福祉協議会 総会
7/23(土)	夏まつりin四福2016
8	広報誌「ふれあい四福」12号発行
9/19(月)	四福地区社協敬老のつどい (第9回)
10/20(木)	四福小学校 芸術観賞会
11/19(土)	野外スポーツ 焼いも作り 豚汁会食会
12/17(土)	餅つき しめ飾り作り
平成29年 3/16(木)	高齢者お一人暮らし『友愛お弁当配り』

三世代交流野外スポーツ大会焼いも・豚汁会食会



十一月七日（土）四福小グラウンドで開催されました。アウトドアのスポーツで一番気になるのがお天気です。当日は好天に恵まれ絶好の野外スポーツの日となりました。参加者七十名にルール説明、スコアカードと用具を配り三世代を適度に組み分けし、八ホールを二回廻りの連打式で楽しんでもらいました。さすが毎日練習をされている年配者のホールインワンあり又、ホールの周りを رفتたり帰ったり、連打する子どもたちなど全員楽しんでもらいました。全員グラウンドゴルフを楽しんだ後、保健福祉部、高齢者部の方々を中心に作っていただいた、甘くおいしい焼いも、適度に塩加減の効いた豚汁をおいしくいただきました。お世話をし頂いた役員の皆様、また保健福祉部の方々に感謝とお礼を申し上げます。

体育部 塩谷勝信



夏まつりin四福二〇一六



長かった梅雨も明け、七月二十三日(土)夏まつりin四福が開催されました。



児童部 野田 理佐

今年も地域の皆さまの温かいご支援により、子どもたちの楽しい思い出となりました。ありがとうございました。

多くの子どもたちが参加しダンスや歌で盛り上げてくれました。執行部によるカレライスには、オープン前から行列がで、一時間もせずに完売となりました。花火では、打ち上げ花火が増えたことで、「アッー」「すごい」という子どもたちの歓声がたくさん聞こえました。

憧れの中高生



本校の夏休みは、サマースクールで始まります。メニューは水泳クラブや学年別水泳、算数チャレンジ、図書館の開館です。参加する子ども

たちは、汗びっしょりで学校にやってきました。算数チャレンジをスタートして今年で三年目。三年生以上を対象に五日間実施しています。午後二時からの一時間半、子どもたちは、ひたすら算数の問題に取り組みます。その丸付けや解き方のアドバイスをするのは、本校の教員だけではなく、地域のボランティアの方、そして、県立倉敷古城池高校の生徒たちです。今年初めて、水島中学校や福田中学校の生徒もボランティアに来てくれました。中高生の「先生」効果は抜群！小学生の意欲も集中度も高まります。中高生にヒントをもらいながら懸命に問題を解く子どもたち、小学生の傍で優しく教えるお兄さんお姉さん… 心と光景です。思わず笑みがこぼれます。素敵な中高生と出会い、憧れの気持ちをもつことは、子どもたちにとってよいことだなぁと改めて感じます。そして、中学生・高校生に限らず、人生の先輩から学ぶことは、子どもたちの将来の夢や目標につながるものだと思います。異なる年齢の様々な人との触れ合う機会を、これからも積極的に取り入れたいと考えています。焼けつくような真夏の日差しが照りつける中、自転車に乗って帰って行く生徒たち…心にさわやかな風が吹きました。

第四福田小学校

校長 高津 智子

昔あそびにチャレンジ

今年も四福小学校一年生を対象に、昔あそびの行事がありました。地域の方たちが、自分の得意とする昔あそびを子ども達と一緒に楽しむ会です。竹馬、こま廻し、おはじき、お手玉、羽根つき等多彩です。羽根つきは、幅の狭い羽子板に、小さい羽根を当てるのが、一年生には中々難しいようでした。それでも、輪になって打ち合ったり、打ち方を丁寧に教えている内に、だんだん上手くなって、子ども達と楽しい時を過ごすことが出来ました。他の遊びに挑戦された方も可愛い一年生の中で取り組まれた様子でした。これからも、子ども達が、昔あそびに挑戦して嬉しければ嬉しいです。



田淵 恵智子

運動会を終えて

小学校生活最後の運動会。何と云っても一番心に残ったのは組体操でした。六年生八十四名が心を一つにして全力でがんばりぬいた感動は、忘れることができません。私は、土台になって上の人を支えました。ひざに砂がくいこんだり、背中に友達の手がつかささるようになったりして、声をあげてさげびたいくらいでした。でも、ピラミッドの上上がり、技を決める友達の怖さも、私の痛み以上に大変そうでした。上と下の人が、心を一つにすることで、技は完成します。お互いを思いやることの大切さをもっと感じました。八十四人で築きあげた組体操。心を一つにしてがんばることのすばらしさは、私の貴重な思い出になりました。この経験を生かして、中学生になって一生けん命がんばっていきたいです。

六年 梅木 麻未



お正月気分を満喫!

総務部 三寺 松野

暮れの十二月十二日、四福小学校恒例の、餅つき大会と締め飾り作りが行われました。お天気に恵まれ、早朝よりもち米を蒸す湯気が中庭に立ち込め、集まってきた親子連れや、友達同士「よいしょ!よいしょ!」の掛け声も賑やかに、お餅が撞き上がりました。皆、きな粉餅やあん餅を、おいしそうに頬張っていました。その後、地域の方の指導を頂いて、しめ飾りを作りました。めがねのお飾りは、子ども達には難しいのですが、全員一生懸命頑張って、かわいなお飾りが出来上がりました。お正月には、それぞれの玄関を飾ったことでしょう。地域の方のご協力に、感謝申し上げます。



感謝の会

六年 森分 恵利加



私たちの学区は、たくさんの方の地域の人たちに見守られています。毎朝、横断歩道の所に立って、声をかけてくださったり、登下校中にパトロールをしてくださったりしています。だから私たちは、安心して毎日を過ごすことができている。そんな地域の人たちに、感謝の気持ちを伝えるために、会を開いて各学年から、プレゼントや出し物をしました。地域の人たちは、とても喜んでくださいました。また、地域の人たちは、ボランティアで、学習支援もしてくださっています。昔遊びや九九覚え、彫刻刀を使っている学習や調理実習など、一年生から六年生までがたくさんお世話になっていて、この感謝の会を通して、たくさんの方に支えられていることが分かりました。これからも、感謝の気持ちを忘れず、いろいろなことに挑戦し、がんばっていきたいです。



第8回 四福地区社協

2015
9.23

敬老のつどい



続いて、琴ことアンサンブルの大正琴演奏、アロハスマイルのフラダンス、清舞会の日本舞踊、双子姉妹まゆみゆのミニライブと地域の多彩な演芸が披露され、盛会裡に会を終えました。又、当日は、四福学区消費生活級の皆さんによる、食品の表示についてのパネルがあったり、ひなたぼつこの出店の販売もありました。つどい終了後、お帰りの際は、お一人、お一人に赤飯をお渡しし、益々のご健康をお祈り致しました。



平成二十七年九月二十三日参加者百六十名で、第八回四福地区社協敬老のつどいが、水島公民館大ホールにて開催されました。衆議院議員県議

会、市議会の方々から祝辞を頂いた後、五名の高齢の方に記念品を贈呈しました。開会のセレモニーに続いて、市の出前講座「ストップ！悪質商法、めざせ！かしこい消費者」の寸劇があり、参加された皆さんが、「詐欺被害に遭わないようにしよう！」と改めて意識された事と思います。



演芸を鑑賞する方々

高齢者部 平山 隆

北畝いきいきサロン



北畝いきいきサロンは、北畝二・四・五・六・七丁目にお住まいの高齢者を対象に、毎月一回第一水曜日の午後から、北畝公民館で開催しています。毎月楽しみに来てくれる方もいますが、ここ数年高齢化が進み、公民館の階段が急で、参加者が少なくなってきたのが検討課題です。スタッフ一同で年間行事を立て、お花見、クリスマス会、フラワーアレンジ、ブローチ作り、料理教室、また、公的機関の協力を得て、健康面や生活面についての講話等季節に応じた内容も取り入れています。近くに住んでいても、普段なかなか話す機会の少ない方々がサロンに参加して、お話をしながら栄養改善委員の方の工夫された手作りおやつを大勢でいただくのは格別おいしく「おいしいね、どうやって作ったの。レシピのプリントある？」会話も弾み、参加者の方の楽しみにもなっています。地域の高齢者の方々が元気で楽しく暮らせるようにこれからも支援していきたいと思っています。お友達も誘って是非お越し下さい。お待ちしております。



秦 由美子

お知らせ

第9回 四福地区社協

敬老のつどい

- 日時／平成28年9月19日(月) 敬老の日
午前9時30分～12時
- 場所／水島公民館 大ホール

- 9:30 開催挨拶 来賓祝辞 記念品贈呈
- 10:00 アンクルン会
インドネシア伝統竹製打楽器 演奏
- 10:30 夢Koiキッズ ダンス夢koikoi
- 10:40 美琴会 日本舞踊
- 11:00 水島警察署
寸劇シニアの交通安全
- 11:30 幸月美波
演歌ミニライブ
- 12:00 閉会

お友達を誘って来てね！



まごころ弁当

お一人暮らしの高齢者への友愛訪問



平成二十八年三月十日四福学区にお住まいの七十歳以上でお一人暮らしの方二九六名に、「まごころ弁当」をお届けしました。保健福祉部・高齢者部・総務部が中心となって、水島・福田両公民館調理室に分かれてつくり、出来上がったものを各地区の民生委員の方々に水島公民館に取りに来ていただきました。民生委員、町内会役員で、交通安全、振り込め詐欺にご注意等のチラシを添えて友愛訪問をいたしました。

対象の方は男性七十名女性二二五名で、最高齢者は西弥生町の宮本まち子さん九十七歳です。四福地区社協のさわやかな友愛訪問ですが、皆さんこの日を楽しみにして下さっているようで、喜んで頂きました。「有難うございました」の笑顔に「一笑一若」の言葉のようになつてもお元気にお過ごし下さるよう祈念します。



保健福祉部 山本康子